

Reライフ on Saturday

<http://www.asahi.com/relife/>

あなたはペンの「書き心地」の良さにこだわる方ですか？ 最近では素晴らしいペンが続々と発売されていますが、もし本当の書き心地の良さを体験したいなら、紙と下敷きにも少しこだわってみることをお勧めします。

紙が大事なのは言うまでもありませんが、下敷きを使っている人は少ないように思います。下敷きなんて小学生が使うもの、と思っはいませんか？ 実はペンの書き心地は下敷きを敷くだけでグッと変わります。

例えばこの「Kiwami

そばに置きたい

書き心地上がる下敷き



ライティングマット下敷「は、のフロントの革のデスクマットのしっかりした重さがあり、かなり厚めです。さらに、しっかりととした柔らかさがあるの、ペン先が少し沈み込むような感触があります。ホテルのフロントの革のデスクマットの上で署名する時のように、ゆったりとした書き心地に変わります。これだけで普通のボールペンでも高級品の重厚感が得られます。

Kiwamiライティングマット下敷 A4+、B5+、A5、B6の全4サイズ（税込み1045～638円）。問い合わせは共栄プラスチック（06・6763・0501、年末年始を除く平日の午前9時～午後6時）。

ゆったり、そしてゆっくり書くことで手の動きが安定する上、素材の柔らかさのおかげでペン先が滑りすぎず、「とめ、はね、はらい」も、しっかりと表現できます。普段よりも読みやすく、きれいな文字を意識して書けるようになります。

荷物の送り状などの複写伝票にもしっかりと文字が写りますし、押印も柔らかさのおかげで鮮明になります。ちょっとした手紙や書類に丁寧な文字を書くのに最適。まさに「大人の必需品」です。

（文具王・高畑正幸）